

2021年8月

新・淡水ガメ専門雑誌発刊のお知らせ

神戸市立須磨海浜水族園により淡水ガメ専門雑誌「亀楽」が2011年3月に創刊されてから約10年が経ちました。創刊号に説明されている通り、「亀楽」の目的は、日本各地で断片的に得られる淡水ガメに関する情報を残し集約することにあります。当時、日本固有種であるニホンイシガメは環境省や各自治体が作成する多くのレッドリストにおいて情報不足として評価されており、また外来種である北米原産のミシシippアカミミガメは野外での繁殖の有無や本種による被害状況も実際には記録がないのが現状でした。このような状況から、ニホンイシガメの保護やミシシippアカミミガメの駆除といった対策が進んでいるとはとてもいえませんでした。

それから約10年、日本の淡水ガメの置かれた情勢は大きく変化しました。淡水ガメに関心を寄せる市民は劇的に増え、ニホンイシガメの保全や外来種問題に取り組む行政機関や淡水ガメを研究する研究機関も増えたように思います。それは1つに水族館という公的な機関が発行してきた「亀楽」が果たした役割は大きかったのではと考えています。

残念ながら、神戸市立須磨海浜水族園の現指定管理者並びに神戸市の意向や判断により、「亀楽」は廃刊するに至ってしまいました。しかし、日本の淡水ガメの調査研究や保全のさらなる発展、そして普及啓発のためには、「亀楽」のような雑誌の継続的な発行、即ち基礎情報の蓄積とそれらの永続的な公開と保存は重要です。そこで、「亀楽」の精神を引き継ぎ、新たな淡水ガメ専門雑誌を発刊するべく、有志による編集委員会を立ち上げました。発刊は2022年春頃を予定しています。

皆さまには是非、引き続きあらゆるカメの情報を寄せていただき、ご愛読いただきたくお願い申し上げます。また、金銭的な土台はなく、ゼロからの出発となりますので、ご支援いただける場合は是非ご連絡いただけると幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

編集委員会 亀崎直樹 楠田哲士 鈴木大 片岡友美 竹田正義
谷口真理 三根佳奈子 加賀山翔一

- ・お問い合わせ及び投稿はこちらの専用アドレスをお願いします
E-mail : kame.info1510@gmail.com
- ・専用ホームページは近日開設予定です。